

研究課題名	類内膜上皮内腫瘍に対する鏡視下手術の有用性に関する検討
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 産婦人科 氏名 杉浦 敦
研究期間	(西暦) 2024年 9月 ~ (西暦) 2024年 12月
研究の意義・目的	類内膜上皮内腫瘍 (endometrioid intraepithelial neoplasia, EIN) は子宮体癌の前癌病変であり、術前に鑑別診断することは困難であると言われている。今回術前EINの診断であった症例を後方視的に解析し、正診率や予後等を検討することを目的とした。
研究の方法 (対象期間含む)	・通常の診療で既に取得された診療情報を収集、分析する単独・後向き観察研究 (対象期間 2020年1月~2022年12月)
①試料・情報の利用 目的および利用方法	①EINの診断方法、有用性等を検討する 研究実施に係る情報を取扱う際は、研究独自の番号を付して匿名化し、研究対象者の秘密保護に十分に配慮する。あわせて研究独自の番号と研究対象者の個人情報との対応表を作成して保管する。研究の結果を公表する際は、氏名、生年月日などの直ちに研究対象者を特定できる情報を含まないよう十分注意する。また、研究の目的以外に、研究で得られた研究対象者の情報を使用しない。
②利用し、又は提供する 試料・情報の項目	②年齢、疾患名、術式、手術時間など
③試料・情報の取得 の方法	③カルテ記載情報から抽出
④利用する者の範囲	④武蔵野赤十字病院 産婦人科 杉浦敦 産婦人科 佐藤 友里恵
⑤試料・情報の管理 について責任を有する 者の氏名又は名称	⑤武蔵野赤十字病院 産婦人科 杉浦敦 ならびに 武蔵野赤十字病院 院長 黒崎 雅之
問合せ先	当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 産婦人科 氏名 杉浦敦 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525